女性の立場から問題提起

3月23日、町農業女性井戸端会議が改善センターで開催されました。

この会議は町農業委員会主催で、農業に従事する女性の声を聞き今後の活動に役立てる目的でおこなわれ、22名が参加しました。

現在、上別府ユキさん、熊田みゆきさんの2名が女性の農業委員として活躍されており、女性の立場に立った農業に係わる諸問題について取り組んでいます。

会議では「女性農業従事者の仲間意識が大切。」「子どもの食農教育は、家庭での家事や仕事を割り当て、実践する中から生まれるものであると思う。」「地元に伝わる行事等に用いる郷土の食べ物を見直そう。」など、活発な意見が飛び交いました。

最後は、この会議を今後も年4回開催して、女性農業者の意見交換の意義ある場にしていくことが確認されました。

◀女性の立場に立った意見が討論されました。

高齢者の交通事故をゼロに！

宮之城警察署管内の「交通安全いきいきクラブゼロゼロコンテスト」無事故・無違反達成クラブの表彰式が、４月９日永野３部消防詰め所前であり、中津川中部及び永野金山の交通安全いきいきクラブが半年間無事故・無違反で表彰されました。

この交通安全いきいきクラブゼロゼロコンテストは、高齢者の交通事故を防止するため交通安全意識の高揚を図る目的で開催されているもので、県内では72クラブが結成されています。

当日は中津川中部が米盛政信さん、永野金山は谷口敦夫さんの両会長が出席し、野口政雄宮之城警察署長から表彰状を受け取りました。

両会長は、「高齢者の事故が多いので、警察とも協力し今後も事故防止に努めたい。」と話していました。

その後参加者みんなで交通安全のチラシを通りかかった運転手に配布し、交通安全を訴えました。

▲表彰を受ける両交通安全いきいきクラブ

表紙の説明

観音滝公園内穴川にかかるこいのぼりは、町観光協会が本年度事業の一環としておこなったもので、全部で53匹が元気に泳いでいます。

多くのこいのぼりは、町内の家庭に呼びかけて不用になったものを集めたもので、4月16日に、町観光協会のメンバーや観音滝公園の職員総出で設置されました。

ゴールデンウィーク期間には、優雅に泳ぐこいのぼりの前で写真を撮る観光客もいてたいへん好評のようでした。

この企画に携わった役場の鍛治屋勇二商工観光係長は、「これからも是非続けて、この季節、色とりどりのこいのぼりが豪快に観音滝公園内の穴川を泳いでこいのぼりの名所になってほしい。」と抱負を話していました。

こいのぼりは5月いっぱい設置されており、来場者の目を楽しませる予定です。

上級生　学校のために役立とう
下境田志穂さん

六年だ　みんなをまとめがんばるぞ
永江　沙妃さん

がんばろう　みんなのことも考えて
川邊　裕美さん

なにごとも　負けずにちょうせんしてみよう
米満　拓君

六年生　一年通してがんばるぞ
狩宿　文彦君

六年生　大きな声であいさつを
上牟田麿桜さん

勉強が　むずかしくてもがんばるぞ
有馬　理沙さん

六年生　スポーツ勉強がんばるぞ
谷山　友樹君

六年生　みんなのことをリードする
西　彩華さん

六年に　なったからにはしっかりと
久松　潤希君